一般社団法人　日本気象予報士会

北海道～沖縄まで全国の気象予報士
約3,200名が会員です。

支　部

全国に広がる支部を８つの地域ブロックに分け、関係機関と連携し、地域に密着した活動を展開しています。また、支部間の交流も活発に行っています。

北海道	北海道支部
東　北	東北支部
関　東	北関東支部、埼玉支部、千葉支部、東京支部、神奈川支部、山梨支部
北信越	新潟支部、北陸支部、長野支部
東　海	東海支部、静岡支部
近　畿	関西支部
中国・四国	山陰支部、岡山支部、広島県支部、四国支部
九州・沖縄	西部支部、鹿児島支部、沖縄支部

全国の各支部が、
各々地元の気象台と連携して活動しています。

日本気象予報士会求人（2021～2022年の実績）

- 株式会社アース・ウェザー（神奈川）
- 株式会社応用気象エンジニアリング（東京）
- システット株式会社（埼玉）
- メトロウェザー株式会社（京都）
- 一般財団法人日本気象協会（東京）
- 国際気象海洋株式会社（鹿児島）

- 気象庁（職員募集紹介）
- 練馬区立豊玉リサイクルセンター（講師募集）
- 雑誌取材協力

- 関東圏が多めだが、近年はリモートワーク可能も
- 正社員・契約社員・講師募集・取材依頼など様々

日本気象予報士会求人（業務内容）

- 気象予報業務（特定顧客向け）、コンサル
- 気象解説業務（ラジオ、テレビ等にキャスター出演）
- 放送局向け原稿、図の作成
- 気象海象データ分析、評価整理、顧客への提供
- WEB作成、SNS発信
- 気象予報士資格講座のテキスト作成、リモート講義

- 近年はWEB作成・SNS発信業務なども
- 気象観測・予報は、休日出勤・夜勤ありが基本
- 天気図作画や原稿作成、メディア出演は継続

日本気象予報士会求人（条件、待遇）

- 日本気象予報士会宛なので、基本は気象予報士有資格が前提だが、明記されていない求人もあり
- 基本PCスキル（Word・Excel）は必須が多く、あれば望ましいスキルとしてExcelマクロやプログラミングも
- 普通自動車免許（AT可）が必須の求人もちらほら
- 学歴条件（大卒など）はほとんどなし
- 実務経験優遇が目立つが、新規歓迎も増えてきた
- 待遇：21.5～30万円/月、時給制も

- 気象予報士資格は断然有利
- +αで使えるスキルがあると、なおよい
- 待遇は一般的な業界と大きく変わらない印象

気象業界への新卒での就職について（経験より）

- ✓ 気象業界内の選択肢（気象庁職員・研究職・民間企業・キャスター）を知り、方向性を定める。

  →イベント、コミュニティに参加して情報を拾う。
  例）合同進路説明会、気象予報士学生会など

【以下、民間企業について】

- ✓ 気象予報士資格は必須ではないところが多いものの、大きな武器にはなる。採用プロセスは他業界と同様。

  →「気象業界だから」という特別な対策は少ない。
  気象予報士の資格を取るなら、断然学生のうち！

- ✓ 気象業界の新卒の受け皿は少ない。どうしても気象の仕事がしたいなら、新卒にこだわらないのも手。

  →他業種でスキルを磨いて転職もあり。